

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 3 月 12 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌旭ヶ丘校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令遵守の運営とさせて頂いています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令遵守の職員配置としています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		△		重症心身障害児以外を対象としている為、バリアフリー化が進んでいないのが現状。今後の改善に向けて検討させて頂きます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	△			事業所の HP にて公開しています。職員への共通認識進め改善とします。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			△	現状では外部評価は行っていません。今後については現段階では未定となります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所に委託、事例検討会やテーマ研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			専用のアセスメントツールを使用して療育を実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別をご希望される方もいらっしゃいます。状況を鑑みてのサービスとしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			今後も継続して実施させて頂きます。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			今後も継続して実施させていただきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			今後も継続して実施させていただきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			職員の勤怠状況もあるので可能な限りでの配置とはさせて頂いています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			利用時間、曜日を固定として運営を行っています。イレギュラーな日程等については事前に情報を頂き対応しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	医療的ケアが必要な児童との契約はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者の了承を頂いた上で情報提供頂いています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	△			保護者のご希望に沿って開示させて頂く対応を取らせて頂いております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			多方面からの意見を柔軟に受入れ、今後も連携させていただきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	基本的には交流や活動の機会は設けていません。今後については現段階では未定となります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	△			可能な限りでの参加となっています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			今後も継続して実施させていただきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングの専門職が配置できていないのが現状となります。今後については積極的に職員を採用する、現職の育成等も視野に入れ検討させていただきます。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時は勿論、契約後にも問合せあった際には丁寧に対応させて頂いています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			各職員で可能な限りの情報共有を行い、保護者への助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現状行えていないのが実情です。今後の開催については検討させていただきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			改善可能な点に付いては迅速かつ丁寧に対応としています。

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			今後も継続して実施させていただきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			今後も継続して実施させていただきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			今後も継続して実施させていただきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域に接した活動は現状行っていません。今後については検討させていただきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			定期的にマニュアルの確認等を行い対応させて頂いています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に児童も含めた避難訓練の実施としています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待研修委員会を設置。定期的に職員への情報交換とさせて頂き共通認識としています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束研修を定期的に行い職員への共通認識、計画等へ反映させて頂いています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時にアレルギーに関しての確認を行います。基本、事業所内での飲食は行わない対応として運営はさせて頂いています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			今後も継続して実施させていただきます。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022 年 3 月 12 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」旭ヶ丘校 保護者等数（児童数）： 46（50）回収数： 17 割合 36.95%

①保護者よりの意見 ②事業所対応

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	0	2	②約 6 年前での開所基準でのスペースとなり、幾分手狭な面があります。移転、改築等に関しては現状厳しいところですが検討させていただきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	4	2	②安全面、利便性を考慮してできる限りの改善へと繋がっていきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	16	1	0	②より一層、客観的に分析を行い作成させていただきます。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	17	0	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	10	①現時点では個別支援の為、そういった機械はまだない。②コロナ渦の状況での実施は難しいですが、今後、運営状況も含めて検討させていただきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	4	1	②面談、助言の機会をより一層できる環境作りを考えます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	6	7	②コロナ渦での実施は運営上厳しいので収束した際に開催を検討させていただきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3	0	①苦情を伝えるという状況自体がない為、わからない。 ①苦情がないのでわからない。②適正な運営を目指して今後も継続して業務に携わり利用者へ還元できるサービスを目指して参ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	②より一層、情報伝達等が精度の向上を考えます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	2	0	②定期的に HP で発信しているが保護者へ伝わっていない方も少数いらっしゃるので再度のご案内をさせていただきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	1	0	②個人情報に関しては鍵付きの書庫、データ等に関しては屋外へ持ち出さない等の対応をしています。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	4	0	②契約時に説明は行っていますが、定期的に発信できる体制作りへと推移検討させていただきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	4	1	①わかりません。②HP等で発信している状況ですが実際に「わかりません」といった結果がありますので今後、発信に関して改善させて頂こうと思います。貴重なご意見ありがとうございます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	0	①好きなキャラクター等を取入れてくれるので子供が楽しく通えています。②意欲向上の為に児童に合せた準備をさせて頂いています。今後も継続して楽しく療育ができる居場所として運営させていただきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	1	0	①本人の気持ちや気分も考えて取り組んで下さっているので安心して通われます。②情緒面の安定を大切にしています。児に寄り添う事でゆっくり進む事もありますが焦らずにひとつひとつ積み重ねて児の成長へと繋げています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。